

農林水産大臣

鹿野 道彦 様

鹿野農林水産大臣の早期の佐賀県訪問を
求める要請書

平成24年1月27日

佐 賀 県

佐 賀 県 議 会

佐賀県有明海沿岸市町水産振興協議会

佐賀県有明海漁業協同組合

鹿野農林水産大臣の早期の佐賀県訪問を求める要請書

宝の海・有明海は、世代を超えて共有すべき県民の共通の財産であり、有明海の再生は、漁業者のみならず県民の切なる願いです。

そこで、私たちは、これまで一貫して、有明海の再生のために、有明海的环境変化の原因究明の第一歩として、諫早湾干拓潮受堤防排水門の中・長期開門調査の実施について要請してきました。

そのような中、平成22年12月6日の福岡高裁控訴審判決で、国は、有明海の再生を目指す観点から総合的に判断して上告せず、判決が確定し、既に諫早湾干拓潮受堤防排水門を開門することは決定しています。

また、平成24年度政府予算案で、開門に必要な事前対策等の予算が初めて措置されたことで、開門調査の実施について具体化していくべき段階に入ったと考えています。

つきましては、開門調査の実施に臨むにあたっては、有明海再生を切実に願う漁業者をはじめとした佐賀県関係者の生の声を十分に聞いていただく必要があることから、鹿野農林水産大臣の早期の佐賀県訪問を強く要請します。

平成24年1月27日

佐賀県知事 古川 康



佐賀県議会議長 石井秀夫



佐賀県有明海沿岸市町水産振興協議会
会長（佐賀市長） 秀島敏行



佐賀県有明海漁業協同組合
代表理事組合長 草場淳吉

